



学園広報誌

* Osaka Seikei *

WAVE

No.40

2022年7月15日発行



学校法人
大阪成蹊学園
大阪成蹊大学
びわこ成蹊スポーツ大学
大阪成蹊短期大学
大阪成蹊女子高等学校
こみち幼稚園

|| 大阪成蹊女子高等学校



本年4月より校長に就任いたしました向畠地昭雄です。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、就任後数ヶ月が過ぎました。これまで公立高校2校で校長を務めた経験がありますが、久しぶりの校長職で不安もあり、楽しみもありという状況で赴任しました。今は毎日、生徒たちの元気さ、明るさ、そして素直さに励まされ、また教職員の真摯に頑張る姿に力をもらい、日々を忙しく、しかし楽しく過ごさせていただいております。

本校は、大阪府内の女子高校としては最大

規模を誇る人気校です。また、すでに3万5千人以上の方々が卒業され、間もなく90周年を迎える伝統校でもあります。現在は、普通科の総合キャリア、特進、看護医療進学、幼児教育、スポーツ、音楽の各コースと、美術科アート・イラスト・アニメーションコースの計2学科7コースを設定し、一人ひとりの夢に合った学びが選べるよう進化してきました。今、本校で学んでいる生徒たちも、夢の実現に向けて日々努力を続けてくれています。我々教職員としても、この生徒たちの努力に応えるべく、授業や学校行事などの教育内容を充実さ

校長就任ごあいさつ

生徒たちの 夢の実現を 全力支援

むかいあぜち あきお
大阪成蹊女子高等学校 向畠地 昭雄 校長

せ、さらに生徒の支援体制を強化し、今まで以上に彼女たちのサポートができるように取り組んでまいります。何よりも、すべての生徒たちが、楽しく充実した実りある高校生活を送れる学校に、またすべての保護者の皆様がお子様を本校に進学させてよかったと思っていただける学校にしていけるよう全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

高校新校舎 音楽研究棟での学びがスタート!

地上3階建ての音楽コース専用校舎が春に完成し、新たな設備の中での学びがスタートしました。3階部分には吹奏楽やコーラスなどの大規模な練習にも使用できるリハーサル室が設けられ、1階と2階にはピアノを完備した個人レッスン室が13室あり、もちろん校舎全体が完全防音仕様となっています。



大阪音楽大学の講師による
専攻別レッスンも実施

|| 大阪成蹊大学

大阪成蹊大学 スポーツイノベーション研究所 所長就任ごあいさつ

2022年4月にスポーツイノベーション研究所所長を拝命いたしました奥野史子です。1992年のバルセロナ五輪においてアーティスティックスイミングで銅メダルを獲得し、その後2000年からラスベガスで上演されているシリク・ド・ソレイユの「O」に日本人初のパフォーマーとして出演していました。現在はスポーツコメンテーターとして各種メディア出演、また2015年よりびわこ成蹊スポーツ大学で客員教授、現在は京都市教育委員も務めさせていただいている。今後は、研究所の先生方とともに教育行政に関わる中で見えてくる諸課題などに積極的に取り組んでまいりたいと思っています。

当研究所では、これまで①スポーツ産業のイノベーション創発に関する研究の推進 ②アカデミー、講座・セミナー、シンポジウム等の開催 ③政策提言・各種コンサルテーションなど、スポーツ界のみならず、山積する社会課題を解決すべく取り組んでまいりました。

SDGs目標3には「全ての人に健康と福祉を」とあります。誰一人取り残さない社会の実現のために、スポーツを基軸とする新たな価値共創に取り組んでまいり所存ですのでどうぞよろしくお願いします。



奥野 史子 所長

|| 大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 教育研究支援統括本部 統括本部長就任ごあいさつ

2022年4月1日付けで教育研究支援統括本部長に着任した岡崎守夫でございます。

私は、府立高校3校で数学の教諭として23年間、大阪府教育センターで5年間、2校の府立高校で校長として10年間勤めた後、今年度から大阪成蹊学園にお世話になっています。

随分昔のことで、また私事で恐縮ですが、祖父母が相川に住んでいたため、高校生の頃まではよく相川に来ていました。また、小学生の時には毎年、教育実習の時期に大阪成蹊女子短期大学(当時)の実習生の方々に教えていただいたことが今も強く印象に残っています。半世紀を経て、また相川の地に通い、そして大阪成蹊学園にお世話になることに、不思議なご縁を感じています。

教育に携わって38年間、大したことができたわけではありませんが、私が最も大事にしてきたのは、人としてどう在るべきか、どう生きるべきかを常に生徒たちに問うとともに、自分自身にも問い合わせることでした。その問い合わせに対する答えを端的に表したもののが、本学の建学の精神「桃李不言下自成蹊」であり、行動指針「忠恕」だと思います。これらのことばを心にしっかりととどめ、少しでも学園のお力になれるよう頑張ってまいり所存です。力及ばぬ点も多々あるかと思いますが、皆様にはご指導のほどどうぞよろしくお願いいたします。



岡崎 守夫 統括本部長

第40号
学園広報誌

WAVE

CONTENTS

2面

国際観光学部スタート、留学生レポート、辛川敬氏講演

3面

看護学部設置説明会、高橋弘枝氏講演、短大経営会計

学科「医療事務コース」2023年開設、新キャンパステレビCM

4・5面

データサイエンス学部開設記念特別インタビュー、

オープンキャンパスの紹介、SEIKEI PRESSオープン

6面

卒業生インタビュー、ファミリー入試制度のご案内

7面

クラブ活動 TOPICS、ART NEWS

8面

2022年度入学式、こみち幼稚園だより、

第12回全国アート&デザインコンペティション作品募集、

2022年度全国高校生ファッションデザイン画コンテスト作品募集

II 大阪成蹊大学

国際観光学部がスタート

国際観光学部
1期生座談会

国際観光学部が4月よりスタートし、記念すべき1期生を迎えるました。今回は国枝学部長を交え、1期生の3名から大学生活の様子などについてお話を伺いました。

座談会
参加者

国際ビジネスコース 清水 愛里さん
国際観光コース 小篠 真子さん
観光まちづくりコース 鈴村 梨華さん いずれも1年生
大阪成蹊大学副学長/国際観光学部学部長 国枝よしみ教授

志望動機

鈴村 私は旅行が好きで、特に日本国内の観光に興味があります。観光を通して地域の活性化に携わりたいと思い、国際観光学部・観光まちづくりコースを選びました。国際観光学部は、旅行業務取扱管理者や旅程管理主任者など専門的な資格の取得を目指せることも魅力でした。

また2年次からの留学プログラムがある大学が多いなか、大阪成蹊大学の国際観光学部は1年次から海外留学を経験できるということも決め手でした。早くから海外でコミュニケーションを取る経験を積むことで英語力が身につき、将来国内旅行に関連する仕事に就いても英語力を役立てられると考えました。



鈴村さん

さらに、オープンキャンパスに参加した際、大学の雰囲気や在学生の先輩スタッフを見て楽しんだなと思ったことも理由のひとつです。

国枝 小篠さんと清水さんが本学を選んだ理由も教えてください。

小篠 他の大学にも「観光学部」はありますが、大阪成蹊大学の国際観光学部は観光だけではなく英語も学べるという点が一番の理由です。また、グローバル化が進む現代に対応ができる学びの内容であることも決め手になりました。先生方のサポートも手厚く、困ったことがあります。

私は旅行が好きで、特に日本国内の観光に興味があります。観光を通して地域の活性化に携わりたいと思い、国際観光学部・観光まちづくりコースを選びました。国際観光学部は、旅行業務取扱管理者や旅程管理主任者など専門的な資格の取得を目指せることも魅力でした。

また2年次からの留学プログラムがある大学が多いなか、大阪成蹊大学の国際観光学部は1年次から海外留学を経験できるということも決め手でした。早くから海外でコミュニケーションを取る経験を積むことで英語力が身につき、将来国内旅行に関連する仕事に就いても英語力を役立てられると考えました。

これまで受けて良かった授業

清水 現在、英語の本を読み、英語でビリオバトルを行う授業「英語基礎Ⅰ(国際観光)」を受けています。難しいですが、先生方に教わりながら、クラスメイトと一緒に学ぶのが楽しいです。



清水さん

鈴村 正課外の授業ですが、英語教育センターでネイティブの先生から英語の個別指導を受けています。少人数制のため発言しやすい雰囲気で、わからないことも気軽に聞くことができ、友達との仲も深まるので楽しく英語を学ぶことができています。

留学先で体験したこと

小篠 例えばカフェで、英語で注文するなど、日常の何気ない会話を英語で話せたらいいなと思っています。高校の修学旅行で台湾に行く予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。海外には今まで一度も行ったこと

がありませんので、留学を楽しみにしています。

清水 私は絵をかくのが好きなので、海外の方とマンガやアニメの話をしたいです。日本のアニメは海外でも注目されており、海外の方も日本のアニメや漫画が好きな方がいっぱいいると思っています。

国枝 自分の描いた絵などを見せるとき、そこから話がはずみますよ。

鈴村 短期留学先であるカナダの絶景スポットやキャピラノ橋に行ってみたいと思います。先輩方の留学生レポートを見て、私も行ってみたいと思いました。

将来の夢・目標

清水 まだ将来像は固まっていませんが、自分の能力を活かして誰かの力になりたいと思っています。私は絵を描くことが好きで、自分で描いたものをインスタグラムに投稿して、誰かに「いいね」と言ってもらえると嬉しいです。そんな小さなことで、私の絵を見て感動してもらったり、良い影響を受けてもらったり、誰かの役に立てれば嬉しいなと思います。

小篠 旅行先でホテルに泊まった時、ホテルスタッフがかっこよかったので、ホテルやブライダル関連の就職を考えています。



小篠さん

高校生にメッセージ

鈴村 セミや授業では、先生方が優しく指導し

てください、英語が苦手な人でも楽しく学ぶことができます。また授業等で多くの人と交流するので友達も作りやすく、充実した学生生活を送れますよ。

小篠 観光学を学びたいが英語に自信がないと思っている方には、各自のレベルに合わせたクラス分けで、先生がわかるまで教えてくれます。少しでも興味を持った方はぜひ一度オープンキャンパスに来てください。

清水 大阪成蹊大学の国際観光学部に入学すれば、英語にたくさん触れられる、充実した学びと学生生活が待っていますよ!

国枝 ありがとうございます。今度皆さんにも、オープンキャンパスのお手伝いをお願いできればと思います。(笑)

国枝学部長から

国枝 今日は皆さんからお話を聞いてみたいへん参考になりました。ありがとうございました。この2年、日本・世界中が大変な時期でした。こういう時だからこそ、観光が恋しい、行動したいと思っている人が多いはずです。観光需要は急速に回復しています。今日のお話を聞いて、学部での学びをさらに充実させていこうという思いを新たにしました。高校生の皆さんには、国際観光学部に入学した先輩が元気に過ごしている姿を見に来ていただき、これから観光や国際ビジネスの大きな可能性を知っていただきたいです。



国枝 教授

II 大阪成蹊大学

From
長期留学生
現地レポート

国際観光学部では、4年間の在学中に2度の留学プログラム「STEP留学」があります。(経営学部 国際観光ビジネス学科生も対象)この春、長期留学に出発した速水葵衣さん(国際観光ビジネス学科 3年生)の現地レポートです。

アイルランド
Dublin City University
速水葵衣さんのレポートから



この1か月の生活中で私の誕生日がありました。その日ホストファミリーが誕生日パーティーをしてくれ、人生で初めて日本以外で誕生日を迎えた。日本での誕生日とは違い、パーティーの規模は大きくホストマザーの兄弟も来てくれました。ホストマザーがケーキを作り、ホストマザーのお母さんがアイルランドの伝統的な食べ物の1つであるミートパイを作ってくれました。学校では友達がたくさんお祝いしてくれ、海外で誕生日を迎えるという本当に素敵な経験ができました。

現在留学中の学生からの現地レポートは、大学ホームページで毎月更新中です。ぜひご覧ください。

オープンキャンパスで
国際観光学部の特別企画を実施

大阪成蹊大学 国際観光学部は、今春の学部開設を記念し、5月8日(日)のオープンキャンパスで、ANA関西空港株式会社 前社長で、現ANA総合研究所 主席研究員の辛川敬氏をお招きし、「アフターコロナ エアラインの展望」と題した講演会を実施しました。

講演会では、航空需要(5月時点)に関して言及されました。国内線の需要については着実に回復しており、とりわけ2022年の3月後半からGWにかけては急回復傾向にあったこと、航空貨物の好調もあり、ANAの2021年度10-12月期は黒字転換を果たしたことが述べられました。また国際航空需要の見通しについては、各国の段階的な制限緩和や政策的な後押しもあり、2025年の大阪・関西万博までは全面的な回復が予想されることや、特に観光資源が豊富な関西地区では、大阪・関西万博後のリピーターの定着も期待できるとのお話がありました。(インバウンド2019年実績3,100万人、2030年政府目標6,000万人)

講演終了後には、在学生と客室乗務員の経験のある本学職員との座談会が実施され、来場した高校生や保護者が熱心に聞き入っていました。最後に、参加の高校生に向けて「航空業界のみならずホテル等観光関連企業の新卒採用が活発になっています。将来を見据えて何が成長分野なのかを考えることが大切です。」と辛川氏よりエールが送られました。

なお、この特別企画は、大阪成蹊短期大学 観光学科と共に催されました。

ANA総合研究所
主席研究員
辛川敬氏

特別講演の様子

II 大阪成蹊大学

4月24日Springオープンキャンパス



▲当日は雨天にもかかわらず、多くの来場者がつめかけました。



星野 明子 副学長・教授/看護学部 設置準備室長による学部説明

4月24日(日)大阪成蹊大学で開催されたSpringオープンキャンパスの特別イベントとして看護学部設置説明会を実施、生徒・保護者様等を含め180人以上が参加しました。

冒頭に、看護学部設置準備室長・副学長である星野 明子教授より大阪成蹊大学 看護学部で学ぶメリットと、本学部ならではの特徴である「地域健康探索プログラム(地域を探して歩き、人々の生活と健康課題を発見する)」の説明がなされました。続いて、公益社団法人大阪府看護協会会长 高橋 弘枝 氏による特別講演「コロナ禍における大阪府看護協会の活動と看護の力」が行われ、医療現場の最前線で新型コロナウイルスと戦った看護師の方々の姿や大阪府看護協会の多様な取り組みについての貴重なお話があり、これから看護職を目指す学生へ向けて力強いメッセージが送られました。また、看護学部設置準備室 工藤 節美教授により、「訪問看護について知っていますか?」をテーマとして、高校生にも分かりやすい模擬授業が開催されました。

特別講演 高橋 弘枝 氏「コロナ禍における大阪府看護協会の活動と看護の力」

【高橋 弘枝 氏の主なご経験】

1981年 大阪厚生年金病院に就職
1999年より大阪厚生年金病院副看護部長、看護部長を歴任
2016年 公益社団法人大阪府看護協会 会長に就任
日本看護協会地区理事、日本看護管理学会評議員や
日本WHO協会理事として広く活躍
2017年 優良看護職員厚生労働大臣表彰を受ける
2020年 第5回大阪サクヤヒメ大賞を受賞



ユニフォームコンテストを開催中!

学部設置説明会プログラムの第二部として別会場にてユニフォームコンテストを開催。本学入学後に授業で着用するユニフォームを学生自らによる人気投票で決定する企画と、来場者が選んだユニフォームをバーチャルで試着できるデジタルサイネージという機器で、多くの来場者が楽しいひと時を過ごしました。このほかにもBMI計算や血圧測定、体組成計測などの体験コーナーや個別相談ブースを設け、会場は活気に満ちたものとなりました。

◀10種類のユニフォームから、学生自らが授業で実際に使用する1着を投票できるコンテストを実施



II 大阪成蹊短期大学

**経営会計学科
医療事務コース
2023年4月新設**

充実の専門科目を配置したカリキュラムから一人ひとりが進路希望に応じた学びを選択することで、医療事務と一般事務の両分野の資格・検定に対応することができます。1年次から複数の資格取得を目指すことで、即戦力として幅広く活躍できる医療事務人材を育てます。

医療事務コース
5つの特色

1. 医療分野で専門性の高い資格が幅広く取得可能です
2. 看護助手への道も広がります
3. さまざまな医療現場で活躍できます
4. 経営会計学科として、幅広い実務系の資格取得や検定合格も併せて可能です
5. 就職に強い本学は、就職率100%を目指しています

全員が取得目標とする医療資格・検定試験

- ①診療報酬請求事務能力認定試験
- ②医師事務作業補助者実務能力認定試験

希望者に取得を推奨する医療資格・検定試験

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ①看護助手認定実務者試験 | ③医事コンピュータ技能検定試験 |
| ②医科2級医療事務実務能力認定試験 | ④調剤事務認定実務者試験 |



II 大阪成蹊大学

**新キャンパスの
テレビCMを放映!
新しい時代を切り拓く6学部の総合大学へ**

2023年4月に阪急京都線相川駅西改札口から徒歩約2分の新キャンパスが誕生します。看護学部、データサイエンス学部が新校舎に入り、既存学部と合わせて6学部の総合大学へと発展します。テレビCMは、YouTubeでも公開中ですので、見逃した方はこちらでチェック!

URL:<https://www.youtube.com/watch?v=eKYG3DSSDjs>

CMは
こちら!



II 大阪成蹊大学

〈2023年4月「データサイエンス学部」開設記念 特別インタビュー企画〉

*データサイエンス学部(仮称)は2023年4月開設予定、設置認可申請中。設置計画は予定であり、内容に変更があります。

企業で
活躍する!

データサイエンティストが語る

服部 翔大氏
日本アイ・ビー・エム株式会社
IBMコンサルティング データサイエンティスト

データサイエンティストの仕事は
「ビジネスを動かしてなんぼ」。
お客様の困り事を見つけ、
解決するために必要な力とは

服部 翔大氏 プロフィール
新卒で入社後、主に自動車・機械業界に向けて、AIやデータ分析を活用した課題解決を支援。最近は、社内外のデータサイエンス人材の育成も多数担当。慶應義塾大学経済学部卒。



—これまで携わった案件や身近な事例についてお聞かせください。

様々な事業会社のお客様に対して、データの活用やAIの導入を提案してきました。皆さんにとって身近なものとて、たとえばスーパーの値下げシールの価格を決めるAI、「どの時間帯にどんな年齢や性別のお客様が来店するか」をAIが分析し、売れやすい値段を算出できるというものです。

また、自販機にもデータサイエンスが活用されています。工場の自販機ではコーヒーのショート缶がよく売れる、オフィスビルの自販機ではペットボトルのコーヒーがよく売れるとか、立地条件や気温で売れる商品は変わります。データをもとにAIが予測を行えば、より効果的な商品補充が可能になります。

組織経営の課題にアプローチすることもあります。ある自動車メーカーでは設計図を描くためのハイスペックなPCが社員に支給されていましたが、全員の業務にそれが必要なのか疑問をお持ちでした。そこでCPU使用率をデータ化し「この人はPCをフル活用している」「この人は一般的なスペックのPCでも大丈夫そうだ」ということを割り出し、経費削減につなげました。

—社内外でのデータサイエンティスト育成にも携わっているそうですね。

最近は企業でも、社内にデータサイエンティストを抱えたい、データ分析専門の組織を立ち上げたいという要望が増えてい

ます。そういう課題に対し、研修の提供や組織立ち上げのコンサルを通してデータ人材の育成をサポートしています。IBM社内では、1~2年目の社員が配属される「データサイエンティストとしての下積み」のための組織のマネージャーを担当しています。

—文系でもデータサイエンティストになれるのでしょうか。

若手社員からも「プログラミングや数理統計を専門に勉強していないが大丈夫だろうか」とよく聞かれますが、「データサイエンティストに求められるスキルの幅は広いので、全く問題ない」と伝えています。

私自身も基本的に文系出身です。計量経済学を学んでいたので基本的な素養は身につけていたものの、プログラミングや理系の専門知識に強いわけではなかったんです。なのでそれとは別の、コミュニケーション力や論理的思考力などの「総合力」で勝負してきた感じです。データサイエンティストの仕事の価値は難しい分析手法を駆使することではなく、お客様に利益が出来ること。分析だけに一生懸命にならず、「このデータは経営的にどんな価値をもたらせるのか」を考えるようにしています。

—データサイエンティストに必要な力とは?

お客様とコミュニケーションをとて「このあたりに困り事がありそうだ」と察知し、一緒に課題に取り組んでいく「人間力」が

重要だと思います。導き出した分析結果をわかりやすく説明し、どのように業務に活かせるのか納得してもらうプレゼン力も必要です。

私は面接の際も、どんな分野を勉強してきたかより、地頭=考える力を持っているかを重視します。地頭を磨くには、まず何かに熱中すること。勉強に限らず音楽でもスポーツでも、何かにのめりこんで一生懸命調べたり実践したりする経験を通して、深く考える力が育つと思います。



—データサイエンティストの需要は高まっていますか。

はい。企業間の採用競争も激しくなっています。企業が持つデータ量が膨大になり、コンピューターのスペックが高くなるにつれ、世の中で「データやAIで解決できる課題」が増えているからです。私が関わってきた中で大企業の多くはデータ専門の組織を持っていますし、そうでない企業も含め、今はどの企業もデータサイエンス人材を必要としていると言っていいでしょう。数字・データはビジネスの共通言語ですから、データサイエンスのスキルがあればど

こでも活躍できると思います。

—データサイエンティストの仕事の面白さはどんなところですか。

たとえば企業の課題解決の一環でアプリケーションを開発するとなると、コンサルの部分からエンジニアをまじえたアプリケーションの中身の技術的な部分まで関わる形になります。「これがデータサイエンティストの仕事」という決まった型が無く、業務の幅が広いのが面白いと思います。

—データサイエンス学部の開設についてメッセージをお願いします。

データサイエンティストの仕事は「データ分析を武器に課題を解決すること」。①お客様の困り事を見つける→②データを分析して解決策を考える→③お客様に提案し納得してもらう、この3ステップの繰り返しです。私は利益を出すまでがデータサイエンティストの仕事=「ビジネスを動かしてなんぼ」と考えています。学生時代の専攻に関わらずチャレンジできる仕事ではありますが、学生の間にデータをビジネスに落とし込む実践的な手法を学んでいれば、間違いなくアドバンテージになると思います。データサイエンス学部の「未来クリエーションプロジェクト」は、まさにこの3ステップを体験できる授業になると聞いています。私も現役データサイエンティストとして関わらせていただく予定なので、学生の皆さんのがんばることを楽しんでいます。

II 大阪成蹊大学

データサイエンス学部

OPEN CAMPUS 開催中

詳細はホームページへ

データサイエンスやAI、新しい技術などに興味のある多くの高校生が参加中です。さまざまなデモンストレーションやミニ講義などで、「データサイエンス」を体験しています。

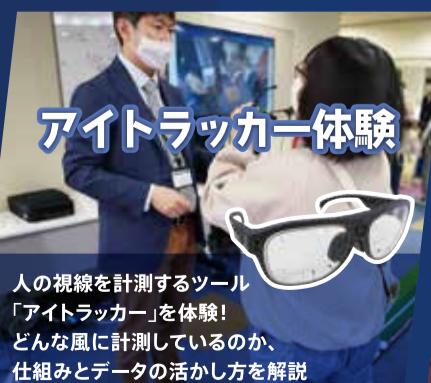


AI自動走行ロボライブ走行



未来の自動車?!
自動走行にはどんな技術が使われている
のか、見て触れて理解しよう!

アイトラッカーライブ



人の視線を計測するツール
「アイトラッカー」を体験!
どんな風に計測しているのか、
仕組みとデータの活かし方を解説

AIチャットボット体験



可愛い顔して実はすごい!?
癒やし系チャットボット「データくん」、「サイエンスちゃん」と話しながら
仕組みを知ろう!

プログラミング体験



プログラミングは難しい?
プログラミングは「考え方のコツ」を掴むのがポイント!日本のトップコーダーが解説

最近話題の「データサイエンティスト」って、具体的にどんな仕事?
企業でどんな風に働いているの? そんな疑問にお答えするべく、実際に企業で活躍する
2名のデータサイエンティストの方にお話を伺いました。

岡村 智仁氏
大阪ガス株式会社
DX企画部 ビジネスアナリシスセンター所長

約20年の歴史を持つ
データ分析専門部署「ビジネスアナリシスセンター」。
事業部から寄せられる課題を解決し、
社内にイノベーションを起こす



岡村 智仁氏 プロフィール
2001年の入社以来、エネルギー需要予測分析や電力データ分析をはじめとしたデータ分析に従事。2018年より現職。2001年東京大学新領域創成科学研究所環境学専攻博士前期課程修了、2009年同後期課程修了。

—近年は企業におけるデータ活用が注目されていますが、大阪ガスには約20年前から企業内に専門の組織が存在したんですね。

もともと私の入社時から、現在のビジネスアナリシスセンターの前身となる“データ分析専門チーム”があったのですが、当時は大阪ガス本社(大阪市中央区)ではなくR&D組織の中にあり、今のように注目される組織ではなく、知る人ぞ知る存在でした。

2006年に本社のIT部門へ組織移動してからは、他部署とのコミュニケーションの機会が圧倒的に増えました。それまでは研究所で日々データを突き詰めるという視点で仕事をしていたのですが、ビジネスの現場の人たちとやりとりする中で、現場に必要とされているのは難しい解析手法や高度な技術ではなく、「ビジネス課題の解決そのものである」と発想の転換ができました。この変化は、現在のビジネスアナリシスセンターの基盤を作る大きなきっかけとなりました。

—これまでにビジネスアナリシスセンターが携わった事例についてお聞かせください。

2つほど例を挙げると、まずはメンテナンス傾向部品推定による故障対応のスピード化ですね。各家庭のガス機器が故障した

際にお客様からいただく修理依頼電話の内容と、実際の修理に用いた部品のデータを用いて、「どの機械が」「どのような状態で」「どんな部品で直ったか」を分析し、修理に必要と予測される可能性が高い部品をリストアップするプログラムを作った結果、一度の訪問で修理対応を完了できる割合が大きく増加しました。

もう1つは販売営業の効率化です。家庭用のガスや電気契約の営業をする時、あらかじめ契約して頂ける確率が高そうなお客様をAIでリストアップすることにより、営業効率を高めることに貢献しました。



—データサイエンティストに必要な力とは?

一般的には数学力などを想像されると思いますが、それは「出来るに越したことないがマストではない」です。では「マスト」の条件は何か? それは「知的好奇心が旺盛」なことだと思います。今世の中では新型コロナウイルスの流行など誰もが予測し得なかった事が起こっていますし、もちろん今後どうなるか誰にも分かりませ

ん。当然、世の中の動きに合わせてビジネスの課題も変わってきます。そんな課題をいち早くキャッチし、ニーズに先回りして提案するためには、常にアンテナを張って世の中の動きに関心を持ち続けることが欠かせません。

データサイエンティストの仕事では「この技術だけ・この知識だけ持ていればいい」というものはありません。ビジネスアナリシスセンターのメンバーの中で学生時代から数理工学や統計学に関わっていたのは3割程度で、経験や興味は多種多様です。しかしそのおかげで、社内から寄せられるあらゆるジャンルの課題に対応することができます。特に弊社はエネルギー会社でありながら、商社、製造、インフラ、マーケティング、メーカーなど多岐に渡る業種の集合体ですので、多様な知識と視点が重要ですね。学生の皆さんも自分の興味のある分野で雑学を貯めておくことで、将来働く時に役に立つことがあるかと思います。

—データサイエンティストならではのやりがいや楽しさを教えてください。

事業会社の中のデータサイエンティストの強みとしては、加工されたデータではなく“生データ”を直接触れることがあります。これは社外コンサルにはない強みもあります。他にも、事業部を通じて擬似的にビ

ジネスを体験できるのが楽しいですね。私たちは直接ビジネスに関わることはありませんが、事業部のメンバーと伴走することによって、一緒に考えたサービスが世の中にどう受け入れられているのかを知ることができますので、達成感や喜びにもつながります。

—データサイエンス学部の開設についてメッセージをお願いします。

データサイエンティストとして就職する時はもちろん、それ以外のどんな業種・職種に就いたとしても、データをもとに考える場面は必ず出てきます。そんな時に学生時代データサイエンスを学んだ経験は必ず役に立ちますし、将来の選択肢が増えると思います。

事業会社の中でデータサイエンスを20年やってきましたが、現在ではもはやデータ分析は当たり前のものとなってきました。データ分析の成果が業務システムに組み込まれ、意思決定に使われ、ビジネスを大きく左右することも増えてきています。これからデータサイエンティストをめざす学生の方には、その重要性をしっかり心に持っていただきたいです。データ活用が求められる世の中、期待を持って勉学に取り組んでいただければ、きっとみなさんの将来は開けると思います。

|| 大阪成蹊学園



大阪成蹊学園独自の情報発信サイト **「OSAKA SEIKEI PRESS」**がオープン!

大阪成蹊学園が運営する新たな情報発信サイト「OSAKA SEIKEI PRESS」が、大阪成蹊大学WEBサイト内にオープンしました。

学び・教育／研究／社会・ライフ／スポーツなど様々なテーマに関する学園各校の教員・学生のインタビューや対談のほか、企業など学外の方のコラムまで、バラエティ豊かな記事を掲載! 楽しく記事を読みながら、知識や情報を得ることのできるコンテンツです。今回インタビューにご協力いただいたお二人の記事の完全版も公開中です! ぜひチェックしてみてください。

<https://univ.osaka-seikei.jp/press/>



HPは
コチラから

|| びわこ成蹊スポーツ大学・大阪成蹊短期大学

社会で活躍する 卒業生インタビュー

様々な業界で活躍する本学の卒業生の方々に、お仕事や学生時代の学び、後輩へのメッセージについて伺いました。



©CEREZO OSAKA

—仕事をするうえで心掛けてることは何ですか？

今は、一つひとつの仕事を全力で頑張るということです。高校生からの夢だったJリーグの世界で活躍するマネージャーとして、周囲への感謝とともに一日一日をかみしめながら過ごしています。そして早く一人前になり、わがチーム「セレッソ大阪」がタイトルを獲得できるよう全力で支えていきたいと思っています。

—社会に出て“壁”に突き当たった感じはありましたか？

正直にいうと、在学中4年間サッカー部のマネージャーをしていたので仕事が出来る自信はありました。いざ一流の選手たちによる練習が始まるときの自信は一瞬で粉々に砕けてしまいました。まるで仕事が違う。大学でやっていたこととプロの世界では仕事の量や質がまるで違いました。仕事の二手三手先を読めていない自分に気づき、入社してからいまだに失敗の連続です。だけど、先輩や上司との距離感が近く、しっかりアドバイスしてくださるので、とても恵まれた環境だと感じています。

—在学中に得た学びで社会に出てからも役立っていることを教えてください。

サッカー部の望月監督は「自主性・主体性」を大事にしておられて、選手が自分自身で考えて行動するのがびわこ成蹊ス

ポーツ大学 サッカー部のスタイルなんです。一般的なサッカーの監督のイメージって試合中でもいろいろ指示を飛ばすようなイメージがありますが、望月先生はあまり指示をしない。ハーフタイムでも、「こうしなさい」ではなくて「こうした方がいいんじゃないかな」というアドバイス程度です。ピッチの中で戦っているのは選手たちだから、選手たちが考えたことが一番正しい。選手やマネージャーの考えを尊重しつつ、明らかに間違っていることがあればアドバイスをくださるような方だった。僕は、そのチームのコンセプトを大事にしていたので、答えが出される前に自分で考える習慣を身に付けることができたのかなと思います。セレッソ大阪の森島寛晃社長の講演会が学内であったのですが、講演終了直後に森島社長のもとに駆け寄り、自分のビジョンや夢を語りました。このことをきっかけに、僕の人生における一つの道を開けたのですが、誰に言われなくてもそういうアクションを取ることができる力もびわこ成蹊スポーツ大学で培ったものだと思います。

—山口さんの後を追って一流の世界で挑戦したいという後輩たちに伝えたいことは？

「好きを極めることの大切さ」です。僕の場合は小さい頃からサッカーしかなくて、そのサッカーが出来なくなってしまったとき

びわこ成蹊スポーツ大学 2022年3月卒業
山口 大貴さん(セレッソ大阪 サブマネージャー)

好きを極めることの大切さ

小さい頃から大のサッカー少年で、サッカーの無い生活など考えられない生活を過ごしてきた山口さんは、高校3年のインターハイ直前に両膝のじん帯と半月板を損傷する全治1年以上の大けがをして、プレイヤーとして第一線から去らざるを得なくなってしまった。矢意の山口さんを救ったのは「選手として無理ならば、選手を支える立場として一流を目指そう」という思いだった。その後、びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部スポーツ学科に入学。在学中は、サッカー部のマネージャーとして選手やチームのサポートに尽力。現在は「セレッソ大阪」に入団、サブマネージャーとして、クラブハウス全体の清掃、練習の準備、片付け、練習や試合のサポート、試合にかかる荷物の準備など幅広い業務を任せられている。

に、それでもサッカーへ関わることを諦めなかった。いろいろなことを調べていくと指導者やトレーナーという仕事がある、プロのマネージャーという仕事もある。一つの『好き』を極めれば、壁に当たったときにでもいろいろな見方ができると思います。壁に突き当たっても諦めずに何かできることはいかを探し続けること!自分の『好き』という軸から離れずに。頑張ってください!そして最後に、皆さん、セレッソ大阪の応援をぜひよろしくお願ひします!!



©CEREZO OSAKA

大阪成蹊短期大学 2007年3月卒業 中本 千尋さん(フードデザイナー)

フードデザイナーとして「食の時間をデザインする」

学生時代からフレンチレストランでのアルバイトを経験、大阪成蹊短期大学を卒業後は大手料理教室の講師を経て母校である大阪成蹊短期大学 調理・製菓学科 調理コースの助手として勤務。その後フードデザイナーとして独立。現在は自身のブランド「Dish(es)」(ディッシューズ)主宰をはじめインスタフォロワー57万人を誇る「tsumamo.tv」のメニュー考案やレストランのメニュー監修のほかマンションのプロデュースなど、料理だけにとどまらず食にかかわるライフスタイル全般のプロデュースに携わる。

—現在のお仕事について教えてください。

大阪成蹊短期大学を卒業後、レストランや大手料理教室講師を経て、現在はフードデザイナーとして「食の時間をデザインする」をテーマに、料理の楽しさを伝えるのはもちろん、料理を作る時間がない人たちに向けて時短レシピや便利なキッチンツールの使い方、洗い物の仕方など、食にまつわる時間全体のプロデュースをしています。

—独立・ブランド設立のきっかけはどんな事でしたか？

もともと料理研究家になりたいと考えていたのですが、お仕事しながら経験値を積めるのもいいなと思いスキルアップのために就職しました。大手料理教室への就業を経たのち母校である大阪成蹊短期大学で助手として4年間お世話になり、結婚を機に



退職して以前より時間を持つようになったことでフードデザイナーとして本格的に活動を始めました。

学校で働く時間も楽しかったのですが、その間ずっと自分のレシピは一般の人たちに受け入れてもらえるのかが気になっていて、そのことを知り合いのシェフに話したところ「うちの店は夜の営業だから、お昼の時間に貸してあげるよ」と言ってくれ、初めて一般の方に向け自分のレシピを試す機会を得ました。

メニューは仕込みが一気に出来て短時間で調理が出来るカレーに。周囲からも良い反応が得られることでだんだん自分のレシピとスパイスに自信が持てるようになり、スパイスを商品として売り出すことに決めました。そのカレー屋さんの名前が「Dish(es)」だったので、お店の名前をそのままブランド名にしました。

—ブランド名の由来を教えてください。

ブランド名「Dish(es)」には色々な想いが込もっています。お皿の「Dish」に、複数形のesをつけることで「お料理たち」や「美味しいお料理」という意味に。また、お皿は丸いので「円=縁」とも取れます。(es)のように括弧でくくるのは「記憶に残る」という意味合いがあるそうで、「Dish(es)」のサブメッセージである「記憶に残る一皿を」につながります。記憶に残るような

美味しいお料理を通じて人と人との縁をつなぎたい。そういう意味が込められています。

シェフではなくフードデザイナーをめざした理由は、お料理の提供をするよりも料理する楽しさを伝えることが自分のやりたい事にフィットしたからです。

もともと料理が好きになったきっかけが小さい頃に忙しい母のために料理を作ったら喜んでもらえた経験からなので、忙しい人にも料理を楽しんで貰う時間を提供したいです。

—今後やりたい事や目標をお聞かせください。

今後の目標は、やっぱり自分のお店を持ちたいですね。紹介制・会員制で自分のプロダクトのテーマに沿ったお料理のレッスンや写真撮影をしたり、週末限定でおばんざいBarをしたりしたいです。

—最後に、学生のみなさんへメッセージをお願いします。

学生のみなさんに伝えたいことは、とにかく「やりたいと思っている事を周りに発信することと、「なんでも一度やってみることです。周りから聞いた話で知ったつもりにならず、自分で経験して自分で考えることが大切です。自分の時間を持っているのは今のうちだけなので、行きたいところに行って、色々なものを食べてたくさん経験を積んでいってくださいね。

|| 大阪成蹊学園

**ファミリー入試制度のご案内**

ご家族(受験者から三親等以内)のいずれかが、大阪成蹊学園内の併設校(ただし幼稚園を除く)の卒業生または在学生である方が対象になります。ファミリー入試合格者のうち、成績基準を満たす方には学費免除制度などの特典があります。*2023年度入試の詳細は右記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学
入試統括本部
Tel:06-6829-2554(平日9:00-17:00)

クラブ活動 TOPICS

II 大阪成蹊学園

第3回大阪成蹊学園 ミュージックフェスティバル (Music Festival)を開催

Music Festival 2022を5月28日(土)に、豊中市立文化芸術センター大ホールにて開催。多くの方がライブ配信で鑑賞しました。大阪成蹊女子高等学校(公式)YouTubeアカウントで8月末日まで視聴可能です。
【出場チーム】大阪成蹊学園コーラス部/大阪成蹊女子高等学校コーラス部/大阪成蹊大学・短期大学吹奏楽部/大阪成蹊女子高等学校吹奏楽部



II 大阪成蹊大学

フットサル部が、日本一に

3月に開催された「LUXPERIOR CUP 地域大学フットサルチャンピオンズリーグ2021-2022」で見事優勝。中村魁主将(経営学部スポーツマネジメント学科4年生)がMVP賞、橋本澤良選手(同学科4年生)が得点王に輝きました。



卓球部が1部昇格

春リーグ2部で優勝し、入れ替え戦で京都産業大学を4-1で下し、1部昇格が決定。皆川優選手(経営学部 スポーツマネジメント学科3年生)は、2部で敢闘賞を受賞しました。



新生女子陸上競技部が始動

4月に就任した金丸監督のもと新チームが始動。「第99回関西学生陸上競技対校選手権大会」では、女子100mと4×400mリレーの2種目で標準記録を突破し、9月に開催される「日本インカレ」への出場権を獲得しました。



II びわこ成蹊スポーツ大学

夏季デフリンピック競技大会で 6位入賞

5月にブラジルで行われた国際大会、第24回夏季デフリンピック競技大会 陸上競技400mに山本剛士選手(スポーツ学科 健康・トレーニング科学コース3年生)が出場し6位に入賞。大会を終え「初めての海外、初めての国際大会で緊張しました。」「次の目標は2025年に滋賀県で開催される国民スポーツ大会。現状に満足することなく、これからもっともっと成長したい。」と、今後の意気込みを語りました。



女子ハンドボール部が 1部に昇格

2022年度関西学生ハンドボール春季リーグ戦にて、男女とも全勝優勝。女子は、49-11で奈良教育大学を破り1部昇格。主将の藤川美優さん(スポーツ学科 コーチングコース4年生)は、「たくさんの方々に支えられ、みんなで掴んだ勝利ですので、感謝の気持ちでいっぱいです。これから1部の中の強豪チームと戦っていきますので、さらにプレーの精度を高めていきたいです。」とコメントしました。



ART NEWS

II 大阪成蹊大学

「第53回毎日・DAS学生デザイン賞大学生の部」にて 小谷祐太さんの作品が グランプリ「金の卵賞」を受賞

芸術学部 造形芸術学科 デジタルデザインコース(2023年4月よりグラフィックデザインコースに改称)を2022年3月に卒業し、現在電通クリエイティブフォースに勤務する小谷祐太さんの在学中に制作・応募した作品が、「第53回毎日・DAS学生デザイン賞大学生の部」で計246点の応募作品の中から、1点に授与されるグランプリ「金の卵賞」を受賞。作品テーマは「まごころ」。

一審査委員長からの講評
緊張感のあるモノトーンに
抑え、日本のわびさびを彷彿
とさせて心地よい。日本の
若者たちにも知ってもらいたい世界だ。



B1ポスター4点シリーズ

「若monoデザインコンペティション
燕vol.6」において

藤木哲平さんの作品が 大賞を受賞



新潟県燕市等が主催する「若monoデザインコンペティション燕vol.6」において、芸術学部 造形芸術学科 インテリア・プロダクトデザインコース4年生の藤木哲平さんの作品「KUBON」が大賞を受賞しました。プロのデザイナーと肩を並べての応募において、大賞を受賞した3点のうち唯一の学生受賞。受賞作品は現在意匠登録出願準備中で、今後燕市内のものづくり企業との共同による商品化をめざします。

作品紹介／コロナ禍で、体を動かすといったアウトドアの需要が増えている中、アウトドアの醍醐味は仲間や恋人、家族などとの「開放的な食事」。シンプルな器の口縁を約20mmほど窪ませ、お箸やカトラリー類などをキャッチするレストスポットを設けた器をデザイン。成分分解性プラスチックを使用することで、プラスチック問題を背景にSDGsを意識した提案になっている。

II 大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学

2022年度入学式を開催

2022年4月1日(金)、大阪成蹊大学/大阪成蹊短期大学合同の令和4(2022)年度入学式をグランキューブ大阪メインホールにて開催、大学879名(大学院含む)、短期大学502名の新入生を迎えるました。

大阪成蹊学園 石井 茂 理事長・総長より、建学の精神「桃李不言下自成蹊(桃李もの言わざれども下おのづからこみちを成す)」と行動指針「忠恕(夫子の道は忠恕のみ)」、そして本学独自の「LCD教育」(L リテラシー、C コンピテンシー、D ディグニティ)についての思いが語られました。

また、大阪成蹊大学の武蔵野實学長は「明日からの大学生活で、友人を作り、学修に励み、さまざまな活動に挑戦し、成長されることを期待します」との式辞を、大阪成蹊短期大学の紺野昇学長は「大いに学びを楽しむこと、そのために知ること、好きになることに心がけてください。それは、人生を楽しむことに繋がります。これから皆さんの努力を期待しています」と、それぞれ式辞を述べました。

第2部では、新入生の門出を祝し、日本センチエー交響楽団による歓迎コンサートが開かれました。

※本年度は、新型コロナウイルス感染症への感染防止の観点から、式典への会場参加は学生のみとし、保護者の方は別会場でライブ配信を視聴する開催となりました。



II 大阪成蹊短期大学附属 こみち幼稚園

**—大阪成蹊短期大学附属
こみち幼稚園だより**

春の遠足に行ってきました!!

新型コロナウイルスの影響で、遠足も2年間実施できませんでしたが、今年度は、「春の遠足」を復活させました。春は、保護者も一緒に近郊の公園に遠足を行っています。久しぶりの遠足でしたが、とにかく、天気予報が気になる毎日でした。

年長の行先は、鶴見緑地でした。天候不順で残念ながら、延期となりました。年中は、お天気の事を心配することなく晴天の中で、千里中央公園で楽しく過ごすことができました。年少は、当日の朝に現地のようすを確認し、天候の変化を考慮して実施の判断をしました。千里南公園にて親子でゲーム等をしながら親睦を深めました。連休明けに延期になった年長

は、またしてもお天気が…現地の公園のようすと天気予報で判断して実施することとしました。雨もあがり、バラがとてもきれいに咲いていて、風車の丘でクラス写真を撮りました。

ベストコンディションではなかった学年もありましたが、久しぶりの保護者との遠足で、音楽に合わせてだけのご体操をしたり、ゲームをしたり、クラスのみんなで円になってお弁当を食べて、子どもも保護者の方も親睦を深め、笑顔で過ごすことができました。

今後は、新型コロナウイルスの状況をみて、さまざまな行事が通常に実施できればいいなど考えています。 こみち幼稚園園長 水上 明美

年長/鶴見緑地

年少/千里南公園

年中/千里中央公園

年少/千里南公園

II 大阪成蹊学園

文部科学大臣賞・大阪府知事賞・毎日新聞社賞
後援／文部科学省・大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・毎日新聞社 主催／学校法人大阪成蹊学園

**第12回大阪成蹊
全国アート&デザイン
コンペティション2022**

**高校生
中学生
作品募集**

[作品募集期間]
2022 9.1(木)
10.6(木)

**OSAKA
SEIKEI
ART &
DESIGN
COMPETITION
2022**

THEME ワタシノセカイ

[テーマ] ワタシノセカイ
「ワタシノセカイ」を、自分のまわりの世界、自分の好きな世界観、マイワールド、これからの未来や社会を自分が感じる、考える世界観として自由に表現してください。

大阪成蹊学園では、大阪成蹊大学芸術学部と大阪成蹊女子高等学校美術科と共に、未来の人材発見を目的として、12回目となる「大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション」を開催します。本年は、受賞項目に「文部科学大臣賞」「大阪府知事賞」を新設し、優れた作品には個人賞並びに優秀学校賞を授与します。なお受賞作品は本学ギャラリーにて展示・公開いたします。皆様のご応募をお待ちしております。

対象 《高校生の部》国内に在住する高校生
《中学生の部》国内に在住する中学生

詳細 大阪成蹊大学WEBサイト内 特設ページ
<https://univ.osaka-seikei.jp/lp/art-design-competition/>

II 大阪成蹊短期大学

**大阪成蹊短期大学 生活デザイン学科
2022年度全国高校生
ファッションデザイン画コンテスト**

生活デザイン学科では、高校生の皆様の自由で豊かな発想による新しいアイデアを発掘すべく、今年度も「高校生ファッションデザイン画コンテスト」を開催します。

作例

テーマ Stories
デザインには一人ひとりの物語があります。Storiesは短編集を表す言葉です。みなさん、一人ひとりの物語を自由に表現して、デザインしてください。

応募資格 高校生(個人)

応募方法 B4サイズ用紙に縦向きでデザイン画を描いて郵送してください。未発表のものに限ります。用紙は白色の画用紙またはケント紙を使用してください。応募は何点でも可能です。

-POINT-
デザイン画コンテストは、画の芸術性を問うものではありません。自分の個性、好きなイメージを表現できているかを評価します。

応募期間 ※消印有効
2022年7月18日(月)～9月30日(金)
応募期間中のオープンキャンパスで描画や表現方法をアドバイス!

詳細 大阪成蹊短期大学WEBサイト内
<https://tandai.osaka-seikei.jp/news/845>